



新卒 募集中



募集要領

募集職種	技術職 3名
応募資格	大学生、大学院生 (農学系、工学系、理学系、自然科学や防災関係の 学科・研究室に所属する者を対象とします)
選考方法	書類選考、面接
勤務条件	① 勤務先：(一財)砂防フロンティア整備推進機構 ② 給与 初任給(参考:令和8年4月採用者(予定)) ¥290,400(大学卒) ¥306,720(修士了) ※地域手当を含む額です ※昇給年1回、賞与年2回(6月、12月) ③ 勤務時間:9時15分～17時30分 ※標準労働時間7.5時間 ④ 休日:土日、祝日、年末年始、年次休暇、 夏季休暇、慶弔休暇等 ⑤ 社会保険:雇用保険、労災保険、健康保険、 厚生年金保険 ⑥ 諸手当:通勤手当、住居手当、家族手当、 時間手当 ※当機構給与規定による

採用予定日 原則として令和9年4月1日又は令和10年4月1日

砂防フロンティアの業務内容について

- 1.砂防指定地等の周辺連携・開発**
 - ・砂防指定地等の管理と利活用、地域活性化
 - ・開発計画等の技術的指導
- 2.施設管理**
 - ・砂防設備の予防保全型管理
 - ・砂防堰堤の除石・除木
 - ・砂防DXと砂防関係施設の予防保全
 - ・流域状況を考慮した維持管理
- 3.歴史・文化**
 - ・歴史的砂防施設の保全・利活用、文化財登録支援
 - ・土砂災害史料の整理
- 4.みどり・環境**
 - ・都市山麓グリーンベルト
 - ・里山地域の整備、溪流空間づくり
 - ・既設砂防堰堤を活用した小水力発電
- 5.地域防災力向上**
 - ・大規模土砂災害に関する危機管理体制の構築
 - ・地区防災計画等策定支援
- 6.土砂災害警戒区域の設定**
 - ・土砂災害警戒区域等設定支援
 - ・衛星画像解析技術の活用
- 7.砂防関連情報管理**
 - ・情報関連システムの構築
 - ・砂防管理情報センター(Sabō D-mac)



一般
財団法人

砂防フロンティア整備推進機構

問合せ及び書類送付先:総務部 職員採用担当

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館6F

TEL(代):03-5216-5871 Mail:boshu@sff.or.jp HP:http://www.sff.or.jp/



国土強靱化と安全で活力ある地域づくりに向けて 新たな時代に対応する砂防調査研究を推進



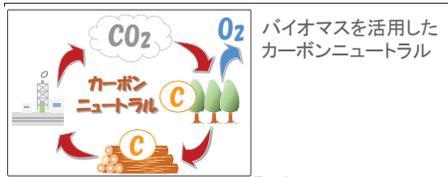
AIを用いた土地改変区域の抽出事例
左図：2014年撮影画像 右図：2017年撮影画像



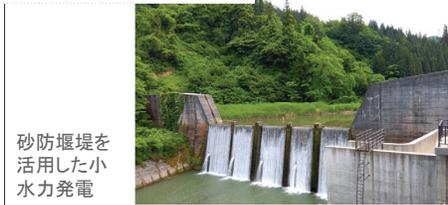
土砂災害警戒区域等設定

土砂災害防止法に関する基礎調査 支援、衛星画像・AIの活用

土砂災害警戒区域等の基礎調査成果の照査、マニュアル整備・改訂、土砂災害警戒区域等設定支援システムの貸与等実施しています。また土地利用状況の変化を効率的に抽出するための技術開発を進めています。



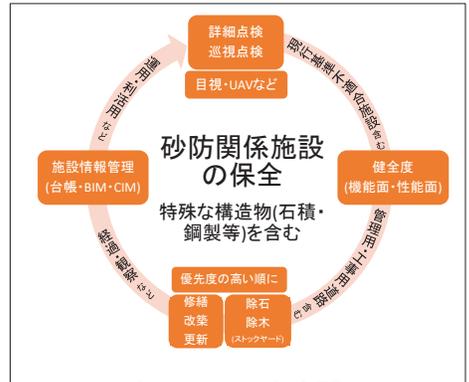
バイオマスを活用した
カーボンニュートラル



砂防堰堤を
活用した小
水力発電

地域における再生エネルギー分野 と連携した計画策定支援

砂防堰堤の流水・落差を活用した小水力発電や流木・伐採木を活用したバイオマス発電など、再生エネルギー分野と連携し、CO2削減効果算定、処理・活用計画の策定を支援しています。



DXを活用した砂防関係 施設の予防保全

3次元データやAI、UAVを活用して施設の部位の変状レベルを把握するなど砂防関係施設の管理や点検要領策定、管理型砂防堰堤等の除石・除木及び管理用道路計画策定、現行基準に不適合な砂防堰堤の修繕・改築方策等を検討を支援しています。



住民参加による
防災マップ作成

大規模土砂災害
危機管理演習

危機管理・地域防災力の向上

地域特性や各自治体の防災体制、災害時要配慮者等に配慮した地区防災計画策定や地域防災体制の確保に向けた取組を支援しています。また大規模土砂災害に対する危機管理のための学習型やロールプレイング型の訓練実施について支援しています。



(上)グリーンベルト
整備構想

グリーンインフラ、GXの推進

都市山麓グリーンベルト整備事業推進に向けた計画策定等を支援しています。また樹林帯の維持管理における地域住民や企業との協働、カーボンクレジット創出に向けた連携方策の検討など、環境負荷の低減（カーボンニュートラル）を目指した様々な取組を支援しています。



重要文化財「常願寺川砂防施設（白岩堰堤）（左）、泥谷堰堤（右）」

（富山県立山町）

歴史的砂防施設の保全・利活用と 大規模土砂災害史調査

歴史的砂防施設の健全度評価、歴史的価値評価と文化財登録支援、利活用・保存計画の策定、大規模土砂災害史調査とその伝承（広報）資料の作成を支援しています。

【公益事業への取り組み】

砂防ボランティア活動支援

「砂防ボランティア全国連絡協議会」、「砂防ボランティア基金」の事務局を担っています。

また、一定の知識・経験を有する者について、「斜面判定士」として認証・登録するとともに、団体相互の連絡・情報交換等を行う会議を定期的に開催するなど、砂防ボランティア活動を支援しています。

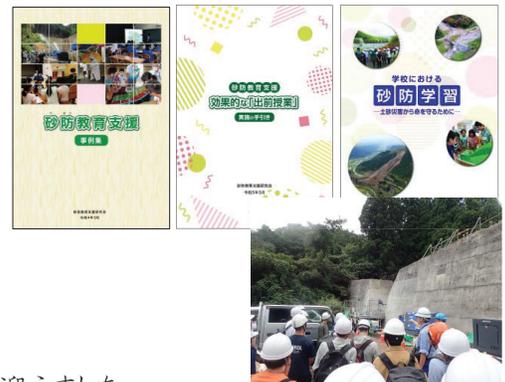


砂防ボランティア全国のつどい

砂防教育・人材育成支援

「砂防教育支援」の実態をアンケート形式で調査し、その結果をもとに「砂防教育支援～事例集」、「砂防教育支援～実施の手引き」を作成し、希望者に配布しています。

また、砂防分野での社会貢献ができる人材の育成に対し支援を行っています。



平成3年(1991年)に設立されました当機構も、おかげさまで36年目の年を迎えました。今後ともニーズの変化や技術の進展をとらえ、微力ながら砂防のため、地域のため貢献してまいります。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構
理事長 今井 一之



一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館 別館 6F TEL.03(5216)5871 FAX.03(3262)2201

http://www.sff.or.jp/

